

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公表番号】特表2001-508228(P2001-508228A)

【公表日】平成13年6月19日(2001.6.19)

【出願番号】特願平10-518716

【国際特許分類第7版】

H 05 B 37/02

G 05 F 1/66

【F I】

H 05 B 37/02 Z

G 05 F 1/66 A

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月21日(2003.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成15年10月21日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成10年特許願第518716号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 エヌシーオーエヌ コーポレイション プロプライエタリイ
リミテッド

3. 代理人

居 所 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
新 大 手 町 ビ ル デ ン グ 3 3 1
電 話 (3 2 1 1) 3 6 5 1 (代表)
氏 名 (6 6 6 9) 浅 木 十 告

4. 補正により減少する請求項の数 2

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容 別紙のとおり



方 式
審 査
佐 藤

請求の範囲の記載を別紙の通り補正する。

(原請求項 1 を補正し、原請求項 2 は維持し、原請求項 3 及び 4 は削除した。本手続補正書の請求項 3 ~ 12 は、原請求項 5 ~ 14 に各々対応する。)

請 求 の 範 囲

1. 交流電気の入力電源を受け少なくとも一つの電灯からなる電気負荷を作動するための交流電気の制御可能な出力電源を生成するように接続されている電力可変手段と、

入力電源および出力電源の電気パラメータを監視し監視信号を生成する監視手段であって、前記出力電源から前記電気負荷へ供給される線路電流の変化を検出する該監視手段と、

前記監視信号を受信するように接続され前記電力可変手段に接続して前記電力可変手段を制御し前記出力電源を最大出力レベルと最小出力レベルとの間で変化させるディジタル処理手段と、

前記ディジタル処理手段に接続しているタイマーと、

線路電流増加しきい値を含む制御パラメータを記憶し前記ディジタル処理手段に接続している第一メモリとを備え、

前記ディジタル処理手段が、前記しきい値を超える前記線路電流の増加を検出したことを示す前記監視信号の状態に応答し前記電力可変手段を制御し前記出力電源を第一所定レベルで所定時間生成しその後前記出力電源を第二所定レベルに低下させ、前記第二所定レベルおよび前記所定時間が前記ディジタル処理手段によって前記第一メモリに記憶されている制御パラメータに従って設定される照明システムの電力制御装置。

2. 前記記憶制御パラメータには所定時刻および／または曜日の表示および前記第二所定レベルに対応する値が含まれ、前記ディジタル処理手段は前記所定時刻および／または曜日に前記タイマに応答し前記第二所定レベルを前記メモリに記憶されている対応値に変化させる請求項1記載の電力制御装置。

3. 前記ディジタル処理手段に接続されている少なくとも一つの光センサを備え、前記ディジタル処理手段が少なくとも一つの光センサにより検出された光レベルに応答し前記第二所定レベルを増加または減少させる請求項1あるいは2記載の電力制御装置。

4. 前記ディジタル処理手段に接続している複数の光センサを備え、各々検出された光レベル値を生成し、前記ディジタル処理手段が作動時、前記メモリに記

憶されている予め選択された各重み要因に基づいて検出光レベル値の重みつき平均を計算し、前記ディジタル処理手段が重みつき平均に応答し前記第二所定レベルを増加または減少させる請求項3記載の電力制御装置。

5. さらにディジタル処理手段に接続され制御コマンドを受信する入力ポートを備え、前記ディジタル処理手段が第一制御コマンドに応答し前記第二所定レベルを含む前記記憶制御パラメータを変更する請求項1から4のいずれかに記載の電力制御装置。

6. さらに、ディジタル処理手段に接続され性能データを記憶する第二メモリを備え、前記出力電源における各電力変化に対して前記ディジタル処理手段が前記第二メモリに性能データを記憶する請求項5記載の電力制御装置。

7. 前記性能データには前記出力電源の出力レベルおよび電力変化が生じた時間示すデータが含まれている請求項6記載の電力制御装置。

8. さらに前記ディジタル処理手段に接続されている出力ポートを備え、前記ディジタル処理手段が第二制御コマンドに応答し前記第二メモリに記憶されている前記性能データを前記出力ポートに伝送する請求項7記載の電力制御装置。

9. 前記監視手段が前記入力電源の線間電圧および／または線電流を監視しゼロ交差時点を判定し、前記ディジタル処理手段が前記電力可変手段を制御し出力電源を少なくとも実質上前記ゼロ交差時点でのみ変化させるように構成されている請求項1から8のいずれか記載の電力制御装置。

10. 前記電力可変手段が可変変圧器を備え、前記第一所定レベルが前記第二所定レベルよりも大きい交流電圧に相当する請求項1から9のいずれか記載の電力制御装置。

11. 前記ディジタル処理手段に接続されている複数の電力可変手段を備え、各電力可変装置がその出力電源を異なる対応電気負荷に供給するように設けられている請求項1記載の電力制御装置。

12. 前記ディジタル処理手段が前記第一メモリに記憶されている異なる対応制御パラメータに従って電力可変手段の各々を制御するように構成されている請求項1記載の電力制御装置。